

# 第一生命ホールディングス株式会社



[https://www.dai-ichi-life-hd.com/sustainability/library/report/2019/pdf/index\\_001.pdf](https://www.dai-ichi-life-hd.com/sustainability/library/report/2019/pdf/index_001.pdf) (38 ページ目)

## 《将来に向けた取組方針》

第一生命グループは、グループ企業行動原則（DSR\*憲章）の一つに「地球環境保護を社会的責任と捉え、日常的かつ継続的に環境保護活動に取り組む」ことを掲げ、「グループ環境取組方針」を制定しています。同取組方針では、社会・経済の発展と地球環境との調和を目指し、持続可能な社会の実現に寄与するため、①事業活動における環境配慮行動、②事業活動に伴う環境負荷の低減、③環境啓発活動の推進を行動指針として定めています。引き続きグループ社員一体となって環境負荷低減と生物多様性保全への対応を含む環境保護・保全に取り組んで参ります。

※DSR = Dai-ichi's Social Responsibility

## 〈具体的取組み事例〉

### ①環境配慮行動

- ✓第一生命保険では、1990年より、都市緑化への寄与を目的に「緑の環境プラン大賞」を創設し、緑化取組みを支援。現在は「緑の都市賞」「屋上・壁面緑化技術コンクール」を加えた3賞に特別協賛中。2018年までに助成を行った緑地は約200件に上り、都市緑化の豊かな環境・生物多様性の保全などに寄与。2000/2014年に都市緑化功労者 国土交通大臣表彰」を受賞。



### ③環境啓発活動

- ✓第一生命保険では、地球環境問題に対する役員・従業員の意識向上を図るため、環境省が提唱する環境月間（6月）にあわせ、イントラネットを活用した研修動画の視聴や確認テストを実施（2019年度は、プラスチックごみ問題を学習テーマに設定）。
- ✓社内各職場における環境ボランティア活動や、各地域のボランティア先の紹介を実施。

### ②環境負荷の低減

- ✓第一生命保険では、CO<sub>2</sub>排出量の中期的な削減目標として、2030年度40%削減、2050年度70%削減（ともに2013年度比）を設定。また、第一生命グループとしては、前年度比1%削減を目標に取組み中（実績値は下表参照）。

第一生命グループ	2016年度	2017年度	2018年度
CO <sub>2</sub> 排出量実績 (t-CO <sub>2</sub> ) (前年比)	171,900 (96.6%)	166,000 (96.6%)	155,300 (93.6%)

(直近トピック)

- ① 2019年4月より日比谷本社電力のすべてを水力発電由来の再生可能エネルギー（東京電力エナジーパートナー「アクアプレミアム」）への切替実施
- ② 2019年8月に再生可能エネルギーの利用拡大を推進する観点などから再生可能エネルギーの100%化を目標に掲げる国際イニシアティブ「RE100」に加盟